

学生新聞

放送大学
埼玉学習センター
埼玉CSC交流会
学生新聞
編集委員会
〒330-0853
さいたま市大宮区
錦町682-2
TEL048-650-2611

第4回埼玉フェスタ 多彩なイベント

10月9日(土)〜10日(日)に開催の
第4回フェスタの全容が固まる!

公開講演会

「郵政民営化のゆくえ」

講師 石 弘光 学長

第4回フェスタについては、実行委員会で検討準備が進められており、その全容が固まった。

一〇月九日(土)

第1日目の午後 8階 講堂で開催される公開講演会は、石弘光本学学長による「郵政民営化のゆくえ」がテーマである。郵政事業は小泉内閣のもとで民営化がすすめられたが、現民主党政権下では新たな改革案が検討されており、その行方が注目されている。

健康体操

午前中8階講堂で行われる健康体操は、ストレッチや疲労の回復、心身をリラックスさせる体操を難波講師指導のもとで体験をする。

PC初心者教室

午前9階実習室では、熟年會が「パソコンに触れてみよう」をテーマに

公開勉強会

第1講義室では、熟年會の公開勉強会が「奥の細道」をテーマに開催される。

講談と落語

午後はサークルおみやや主催の講談と落語の會が開催される。上尾市出身の講談師神田あおいさんとさいたま市出身の柳家喬の字さんが共演する。

中国映画上映

「阿Q正伝」

第1講義室では中国語サークル主催で中国映画「阿Q正伝」が上映される。日本でも馴染みの魯迅の原作を映画化したもので、辛亥革命前夜の哀れな主人公を描く中国映画で注目される。

オカリナ演奏

同じく午後12時15分からのトレヴィイの會のオカリナ演奏も校歌をはじめ懐かしい曲が披露される予定で、オカリナ特有の高く澄んだ音色が楽しみ。

一〇月一〇日(日)

社交ダンス

10日は午前中講堂でソシアルダンスクラブ主催の「社交ダンスを体験しよう」が開催される。

共修生制度実施

埼玉学習センターでは、平成22年度2学期から「共修生」を受け入れます。本学学生ではない一般の方、又は在学生でも一度修得した科目の再受講など、単位修得はできませんが、面接授業の受講が可能で、聴講可能な授業は、科目登録終了後の空席のある科目のみの募集となり、担当講師の了解のもと、指定した科目に限り入学料は不要ですが、1科目あたり五千五百円が必要で、聴講手続きの詳細は窓口でご確認ください。

2学期 入学者の集い

平成22年度第2学期の入学者の集いは、10月3日(日)午後1時30分から8F講堂で開催される。出願者ベースだが、集計によると全国での入学出願者数は約二万四千八百名、埼玉学習センターの所属の出願者は、九百四十六名で昨年度同期より九十六名の増となっている。なお終了後は、例年通り学習相談、各サークル紹介及び施設見学会が行われる。

学生研修旅行

今年度の学生研修旅行の日程が、10月26日(火)に決まった。「上州 絹の国を訪ねる」と題し、日本近代国家の礎石として明治5年に設立された、群馬県富岡市の富岡製糸場並びに近隣の歴史施設などを散策します。参加希望者は、埼玉学習センター事務局へお申し込みください。

卒業証書・学位記授与式

9月26日(日)午前11時から、学習センター8F講堂において、第1学期の卒業証書・学位記授与式が行われる。卒業生

インタビュー

篠田 安彦さん

CSC事務局長

今回は放送大学埼玉CSC交流会事務局長の篠田安彦さんをご紹介します。篠田さんは、前年度の埼玉CSC代表であり、現在も事務局員として活躍中。また、「江戸時代の古文書を読む会」の会長を務められています。

Q放送大学に入られたきっかけは

放送大学に入学したのは、平成13年4月です。放送大学は、開講科目が多く、自分の学びたい科目がたくさんあること、放送授業が中心で、自分のスケジュールに合わせて、好きな時に好きなだけ学べる

探訪コーナー第10回 北海道学習センター

今回の探訪コーナーは、昨年まで埼玉学習センター所属の学生で、現在は北海道学習センターに所属されている芦田郁子さんにお話を伺いました。

北海道学習センターは、北海道大学札幌キャンパス構内にあり、札幌駅より徒歩7分で北大正門前に着きます。広さは177万㎡で国立大学では筑波大に続き2番目で、農学部を始め十一学部、十七研究所・研究院があり、二十二の研究所・研究センターがエルクムの森に散在している。正門から20分程歩いた所に情報教育館があり、その五・六階に放送大学が入っています。構内は北大の学生、市民、観光客、放送大生が行き交い、いつも賑わっています。



北大の並木道

の気に入りました。自分の知識を広げ、生涯教育を続けるためにはこの大学に限ったことがきっかけです。

Q放送大学では、これまでどんなことを学んでこられましたか。

自分が興味を持っている日本の歴史関係、特に中世から近世にかけての科目や文献学を中心に学んできました。

Q放送大学の学生生活の中で、印象的な出来事は

本年2月、通学途中の大宮駅階段で転倒し、右足首骨折の重傷事故を負いました。その際、学習センター事務局の皆さんには迅速で親切な対応をしていただき感謝しています。

Q江戸時代の古文書を趣味とされるようになったきっかけは



筑和所長(右)と佐藤事務局長

北海道学習センターとしては、札幌センターの外に、その広い地域をカバーする為、地方自治体の協力のもと旭川サテライトスペース、函館、帯広、北見、留萌に学習室を設けており、全体で四千人程が学んでいます。北海道は何しろ広いです。生徒の負担を少しでも少なくする為にテレビ会議システムを活用した遠隔面接授業を取り入れています。このシステムがもっと広がり、地方の生徒が何処にいても好きな面接授業を受けられるようになれば良いのですが、現実には難しい事が多いとの事です。十月には埼玉、神奈川、北海道、千葉の各学習センターを結んで、遠隔面接授業の実験が行われるそうです。筑和所長は今年就任されたばかりで専門は『独文学』と『都市文化論』との事。『アメニティ』の向上を掲げ、学び甲斐のある学習センターにすべくご尽力されておられます。北海道独自の授業を模索中という事で楽し

【道史学習サークル】は、北海道の歴史について学んでおりますが、アイヌ民族の歴史や文化・北方領土についても勉強しています。

【語学研究会】は英・伊・仏・露・独・韓国語等を、北大の留学生を講師に招いて、語学を学びながら他国の生活文化も理解し、交流をはかっております。北海道学習センターは、

若いころ、祖母の持っていた書物の中に「たまか わにさらすてつくりさらさらびに……」という和歌があり、なんとなく魅かれるものがありました。後年それが万葉集東歌の一首であることを知りましたが、それが古典や古文書の鑑賞に興味を持つきっかけになりました。

CS Cや古文書の会で活動する中で感じていることですが、学習センターに集まる人たちの「和」を大切にしたいと思っています。生涯学習を楽しく続けていくためには、サークルや学習センターの行事に積極的に参加することが大切であると痛感しています。CS Cの役員として多くの方々にこの輪に参加していただけるよう微力ながら努めたいと思っています。

学生手帳

「面接授業に参加して」
笹原誠二

今年20周年を迎え、十月十五日に石学長をお招きし、記念式典と講演会が行われます。同じ時期に第二回文化祭も開催されます。埼玉の皆様、札幌においでの際は是非北海道学習センターにお立ち寄り下さい。

今年度の面接授業の特徴は、今までのレジュメ通りの一方的な説明授業が少なく、講師と学生間での双方向の意思の通い合った授業が多くなり、大変満足している。

ある面接授業では、毎日のように講師に指名された。講義内容のポイントを質問され、必死になって前回の講義内容を思い出しながら、何とか回答したこともあった。全般的に講義中でもこちらが挙手して関連質問をする、丁寧に答えてくださることも多く、一日の授業が短く感じたほどである。

さらに、ある授業では、一つのテーマに基づき、グループごとのディスカッションでまとめた内容を発表しあい、最後に全体のまとめをすることで、全員参加の意識が高まり、参加者の一体感も増したように感じた。

双方方向の授業形式は、放送授業では味わえない面接授業のメリットではないだろうか。

投稿コーナー

色事について(二) 新井俊雄

さて「いろ」と言えば、元首相の小泉純一郎氏に「登場願わなければならぬだろう。氏が現役時代に「人生いろいろ、会社もいろいろ、社員もいろいろ」と発言されたことがある。ことばそのものは全く正しいし、人そのものも「いろいろ」で十人十色である。筆者自身は、社会人になってから定年まで、殆ど同じ会社に勤務、晩年になってからも関係・関連会社に勤務した経験がある。

会社には、良くも悪くもその会社の企業風土というものがある、大概の社員は、その風土(色)に染まっているので、ある意味同じような価値観を共有していることから、社員同士の感覚は一致することが多い。また、上下関係の位置づけが明らかでもあることから、礼節をわきまえて、良い関係を保ちやすい環境にもあつ

た。ところが、放送大学は違う。専業主婦、勤労主婦、現役サラリーマン、生粋の学生、サラリーマン卒業生等々いろいろであり、男性、女性、年齢に保らず上下関係もない。実に、いろいろな価値観をもった人種(人色)のつぼみがあるといっても過言ではないような感じである。いや筆者は今、ひしひしと実感中である。そして、その人の色たるや、色で勝手に分類するならば、例えば赤系統の情熱的で明るい人、ピンク系統の被害妄想的なひと、黄色系統の言葉がきつく怖いひと、緑系統の優しく、包容力のあるひと、青系統の頑固で自己主張の強いひと、など多彩である。(お断りしておくが、この色による分類はアカデミックなものを参考にしていく訳ではなく、まったく筆者による独断的な分類なので、ご注意いただきたい。)そして、十人十色の枠の中に入りきらないような自己愛性が強すぎるひと、さしずめ紫外線といったところだろうか。この紫外線は、蜂には見ることができると、人にはみえない。自己愛性の強すぎる人の考えは、ひと(他人)には容易に理解できないところがあり、色の物理的な関係性によく似ている。このようなことは全くのこじつけであ

るが、しかしながら、紫外線領域の色(波長)の人は、空を掴むように難しい。ならば赤外線領域の人はどうかと、質問が出そうであるが、赤外線よりもっと波長の長いものは、テレビ、ラジオで使われている電波である。であるから、赤外線は、可視光線の赤と電波との丁度、境界に在ることになる。これまた、こじつけで言えば境界性人格(障害)なんていう心理的分類もおまかせすることにしたい。さて、かく言う筆者は、「いろ」にこじつけて勝手なことを述べてきたが、ひと(他人)の色を観るときは(いろメカネ)を掛けずに、素直に観るよう心がけてはいるつもりである。しかし、筆者として一定の価値観をもっている。自分に素直に人(他人)を観るといことは、結局、その価値観と違う(いろメカネ)を掛けて見ている事にすぎない、ということになってしまふ。このように考えていくと何か変なパラドックスに陥りそうなので、このあたりで筆を止めた方が良さそうである。

「人いろいろ」、「人生いろいろ」、「この世もいろいろ」であり、実に「色事」には楽しいものがあるということなのである。

中国映画

「阿Q正伝」秋葉栄一

第四回フェスタで「阿Q正伝」上映のお知らせ
学生団体の中国語サークルがフェスタ初日の十月九日(土曜日)午前十時半から中国映画「阿Q正伝」を上映します。

代表作であると同時に中国現代文学の代表作といわれるので、あらすじをじっくり味わってぜひフェスタに参加して映画「阿Q正伝」を鑑賞してください。

①この映画は、一九八一年(魯迅生誕百周年記念)上海電影制片廠撮影制作、岑范監督、嚴順開(阿Q)、王蘇(吳媽)李緯(趙大且那)、金一康(假洋鬼子)②日本では一九八二年に第五回中国映画祭で公開されました。主人公の阿Qは江南の未荘という村を生活の場としていた日雇いの労働者で、名前もはっきりしない阿Qは、地主の趙大且那と同じ日

雇い農人の小Dにまで村中の人たちからいじめられ笑いものにされている。「我こそは自らを軽蔑できる第一人者」などと屁理屈をこねては自己満足している。これが中国人の骨髄にひそむ病弊であることを魯迅はえぐりだした。跡取り息子欲しさの趙家の女中に言い寄ったため難儀もなくなり、果敢へ行き盗賊をして稼いだ金をもって再び未荘に帰ってくる。一時羽振りが良くなるものの盗賊ではなくその手伝いにすぎなかったことが知られたり、再び村人から馬鹿にされてしまふ。

その後、辛亥革命の噂にあわてふため地主たちを見て阿Qも革命党にあこがれるが、未荘では日本留学生だった若旦那が、さっさと

遠隔公開講演会 参加者募集

放送大学では、初の試みとしてTV会議システムを利用した遠隔公開講演会が平成22年10月6日(水)13時30分から第1講義室で行われる。これに参加する学生を10名程度募集します。希望者は、教務係まで申込下さい。定員になり次第締め切ります。

講演題目は、「デザインの基礎：立体」と題し、宮崎千葉学習センター所長が講演し、千葉学習センターをメインとし北海道学習センター、神奈川学習センター及び埼玉学習センターをTV会議システムで結び、行うものです。

サロンまごころ

第2回サロンまごころが、「地球外生命体はどこに?」と題し、10月6日(水)13時30分から第2講義室で行われます。興味のある方は是非ご参加ください。また、

サークル案内

10月19日(火) 毎週火曜日
(第2火曜日を除く)
PC楽習会
11月 見沼用水散策

同窓会
10月22日(金)
JR北浦和駅西口駅前10時集合
研修・親睦旅行
県立近代美術館および埼玉大学見学

サークルおのみや
10月16日(土)
「上村松園展」
地下鉄竹橋駅下車
東京国立近代美術館前
集合午前10時
11月24日(水)
鎌倉周辺散策
JR鎌倉駅10時30分集合

トレヴィイの会
11月20日(土)
午前10時
第32回短歌を楽しむ会
放送大学熟年会
10月12日(火) 午後
歴史と民俗博物館見学

俳句
ワイン持て納涼空中レストラン
たおやかな人によりそう燕子花
息ひそめ沢の闇より山椒魚
水面も色と光の火花
岩魚食う日焼けのほほに光る塩
朝風にポッペン吹けば空高し
蟬時雨こは芭蕉の館かな
拝殿を中に据えたる茅の輪かな
(つみ草)

川柳
猛暑三題 四倉光
ひとときの 涼を求めて 図書室へ
図書室で 涼みついでに 本を読む
この暑さ 生涯学習 へたりけり

江戸時代の
古文書を読む会
定例会
10月2日(土)
埼玉学習センター
10月16日(土)
水川の杜文化館

PC描画
武藤達雄

よもやま話 よろず屋
○9月1日 新幹線700系車両熊本駅に到着。
12月開通予定。現在の九州新幹線は鹿児島中央(新八代「つばめ」)で同ホーム対面乗り換えして博多「特急リレーつばめ」へと接続している。全線開通は来年春で鹿児島(東京「さくら」)である。鹿児島、熊本学習センターもさらに身近に感じるようになる。

「蟹工船」は世界で読まれている。
著者小林多喜二が特高警察に殺害されたことは、ロシア革命があったことや労働者運動の高まりを恐れた政府の弾圧の厳しさを思わせる。漁業労働者としては高収入の北洋労働市場の面があった。
「北洋フロンティア」北進せよ! 毎日新聞社。漁業企業家・菊池鉄彌。近代日本の北洋開拓の夢に生きた男がいた。日本人初の北極圏に突入、最大の輸出産業となるカニ工船を考案、やがて国から離脱、ブラジルに渡った大漁業家の波乱万丈。蟹工船の悲壮な感想を持ち続けていたが、少し心が穏やかになる想いがしたのです。多喜二の他にも歴史のヒーローは居ると。

天高く馬肥える秋
記録的な夏の猛暑もようやく治まって、過ごしやすくなりました。
学園祭の準備と並行しての編集も何とか終わりました。次号は11月末発行です。皆様の投稿をお待ちしています。

編集後記

スペインスケッチツアー(二)
トレヴィイの会 上倉清一

前回の「スペインスケッチツアー」では、主に白い壁に代表される、光と影の鮮やかなスペイン独特の家屋の紹介をしました。が、今回は、お城や城塞都市など豪華な建築物を紹介します。

ヨーロッパ統一通貨圏内では、ギリシャと並んでスペインが経済的に破綻寸前というレッテルを貼られています。私の見えてきた限りでは、スペインの場合、農業生産は極めて豊かであり、かつて覇権国家であったところよりの文化遺産の数々をみるとちよつとした改革で、豊かさを十分に持続できるのではないだろうかと思いました。

現在のキリスト教国家は公式には過去のレコンキスタの過程でイスラムの文化を払拭したと言われていますが、現実にはスペインをスペインたらしめているのは、数多くのイスラム文化であると言われるています。

もう一つがトレドの城塞都市でした。街全体が、蛇行するタホ川に三方を守られた

アルハンブラ宮殿です。今回、宮殿の隣の丘サンニコラス展望台から遠く雪をいただくシエラ・ネバダ山脈を背景に哀愁をたたえて佇む宮殿をスケッチ

街の中心地の小高い丘に修道院を置き、その周囲に広がる街の風景の美しさは格別でしたが、多くの画家がこの風景を絵にしています。私も街を遠望するタホ川の外側から二枚と、後々、街中に入り一枚とスケッチしながらその異様な空間を楽しみました。

チしているとき、これぞイスラム文化の遺産と思えました。

その代表格たる都市の一つがグラナダの

